



宮崎日日新聞(2018年9月11日付)に掲載されました!

第19回高校生国際美術展 美術の部で宮崎県知事賞に輝きました
本校美術部3年 中武 明日香さんの記事が宮崎日日新聞に掲載されました。

中武さん(宮崎学園 高3年) 県知事賞 空想具現化の様子描く

国際美術展

中武さんの受賞作「i-ear-ear-occi」
(油彩、30号)



第19回高校生国際美術展(世界芸術文化振興協会主催)の美術の部で、宮崎市・宮崎学園高3年の中武明日香さん(17)が、宮崎県知事賞に輝いた。同賞は内閣総理大臣賞、文部科学大臣賞に次ぎ3位に当たる「知事賞」9作品の中の一つ。中武さんは「熱意を持って取り組んでよかった。とてもうれしい」と喜ん

でいる。同展美術の部には、国内のほか、英国やロシアなど海外19カ国から計1533点が応募された。受賞作「i-ear-ear-occi」は、30号の油彩で、授業中に居眠りしながら空想したことが具現化していく様子を描いた。最も時間をかけたのは、中央の花をイメージした細かな模様で、厚く塗った絵の具が乾いた後、彫刻刀で彫るという新しい技法に挑戦した。8月まで副部長を務めた同校美術部で、半年かけて描き上げ

た。指導した同部顧問で宮日美展無鑑査の橋本俊雄さん(71)は「デッサン力が高く、積極的に取り組む姿勢が素晴らし」と祝福。美術学部のある大学への進学を目指す中武さんは「将来は絵を生かして人に貢献できる仕事に就きたい」と話している。(中村和彦)